



「心豊かで活力に満ちた生徒の育成」

学びあい 認めあい 支えあい



第十八回入学式



いよいよ平成三十年度のスタートです。本校では、今年、一一一名の新入生を迎え、全校で三七九名、十五学級（通常十一、支援二）と、

お話にくわえて「あいさつ」の大切さや日野中学校行動目標「気づき、考え、実行する」について自分を高めるだけではなく、まわりの人のために意識しようとの呼びかけがありました。

昨年より十数名の微減となりました。入学式では、校訓【愛】を柱にして次のようにお話をしました。本校の学校教育目標には、自分だけではなく、まわりの人々の幸せに貢献し、たくましく生きぬく生徒に育てほしいとの思いが込められています。そこで、本校のよき伝統を引き継ぐとともに、自分のよさや可能性を輝かせながら、実り多い中学校生活を送ることを期待して、①「夢や目標に向かって努力する」②「友達を大切にすることを実行してほしい」と伝えました。これから始まる中学校三年間の学びを通して、生徒のみなさんが「春風のような温かな愛」で人に接し、「冬のような厳しい愛」で自分を反省することができ、心豊かな人間に成長することを願ってやみません。

歓迎挨拶では、在校生代表の三年生、福田光汰さんから部活動と学習の両立についてがんばらそうとの

○気づき 考え 実行する

- ①目配り、気配り、心配り
- ②正しく判断 ③勇気をもって行動



それに對して、新入生代表の福田ゆらさんからは、中学校生活に對して期待と不安があるけれど、あたり前のことをあたり前にできる中学生になりたい、との決意が述べられました。学校のルールを守り、中でもあいさつを大切に、あいさつの輪を広げていきたい、先輩方をよき手本として日野中学校の歴史をつくっていきけるように努力したいとのことでした。

○「英語が話せるまち」への

昨年、佐世保市制一一五周年として「佐世保に住めば英語が身につく」といった新たな魅力創出にまちぐるみでの取り組みが始まりました。

つぶやき

知でしたか？
生のみな
一番、How
挨拶して
反応は今
た。うん残念！
去年の体育大会では新二・三年生の元気な挨拶があつたのに・・・式の終了後、三年生に聞いてみたら、自分たちが英語で返事していいのかわからなかったとのこと。事前の打ち合わせが足らなかつたことを後悔した校長でした。



○新年度の決意

前期始業式（四月六日）

三年生代表 金子健太郎さん

いよいよ最後の学年です。私たちは受験生となり、残りわずかな時間を悔いなくすごしていきたいでしょう。私たち三年生のすばらしい所は、勉強に対する姿勢やク

二年生代表 遠藤由姫衣さん

ラスの団結力が強いところ。改善すべきところもあります。提出期限や時間が守れなかったり、何かが起こったときにはすぐに正直に言い出せないとこです。新入生を迎えて生徒一丸となり、いよいよ日野中学校をみんなですくっていきましょう。

入学してから早くも一年がたちました。今後の目標は、部活動と勉強を両立させることです。新入生の手本となるような先輩をめざし、先輩方と協力して部活動の盛んな日野中学校の伝統を継承していきたいです。学習面では、三年生の準備として家庭学習時間を延ばし、毎日勉強する習慣をつけたい。朝のあいさつや返事も積極的にするなど、行動目標「気づき、考え、実行する」、校訓「愛」も大切にして明るく楽しい日野中学校を目指していきたいです。

★今年のテーマ★

やる気スイッチを押そう！

結果は必ず表れる！

